

2019年 4月 22日

大学院学生各位  
To All Graduate Students

令和元年度  
基盤医学特論 開講通知  
Information on Special Seminar Tokuron 2019

題目：「自己と非自己の間で：移植免疫から見えてくる腎臓免疫システム」

Title : Between self and non-self: from alloimmunity to autoimmunity in kidney

言語(Language): 日本語(Japanese)

講師： 村上 尚加先生

(Instructor, Brigham and Women's Hospital,  
Renal Division, Harvard Medical School)

Teaching Staff:

Naoka Murakami, MD, PhD



腎臓移植医療は末期腎不全の治療法として確立して久しいが、急性拒絶は未だに大きな問題である。また、腎臓は自己免疫疾患の標的臓器であり、免疫反応の場として重要な臓器である。

今回は、移植片の非自己抗原反応惹起機序について皮膚移植モデルを通して見えた結果を検討し、さらに腎臓自己免疫疾患研究の新しい動物モデルを紹介する。また、米国での卒後臨床教育、キャリアディベロップメントについても議論する。

日時：2019年9月26日(木) 18:30～20:00

Time: 18:30～20:00, September 26(Thu), 2019

場所：基礎棟 会議室2 (生協印刷部隣)

どなたでもご参加いただけます。事前連絡は不要です。No registration required.

\* 関係講座・部門等の連絡担当者:

病態内科学講座 腎臓内科 丸山 彰一 Tel:744-2182 (内線 2182)

Contact: Department of Nephrology (ext. 2182)

医学部学務課大学院係 Student Affairs Division, Graduate School of Medicine